

# Weekly Report 2022-2023



創 立 1969年4月14日  
 承 認 1969年4月23日  
 チャーターナイト 1969年11月9日  
 発 行 I T・広 報 委 員 会

会長：遠藤直樹 / 幹事：鈴木雅博 / 会長エレクト：磯崎裕祐 / 副幹事：吉岡哲哉 / S.A.A：吉本委子

今週のプログラム	第 2534 回	11月11日
ガバナー杯野球大会前夜祭役割分担等周知会 石川会員、岡田会員、岩本会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2533 回	11月4日
客話：NPO法人まんまるサポート様事業ご紹介「子どもの学習支援と食を通じた居場所作り」 (ロータリー財団地区補助金使用) 同法人代表 柳田 和代 様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



## 遠藤会長挨拶

・ 皆さんこんばんは。  
 始めに、我がクラブの名誉会員でございます佐野孝次会員がご逝去されました。佐野先生とは私も3,4年は一緒に過ごさせて頂きました。若い我々にも、いつも何かしらお声掛け下さり、ニコッとされた笑顔のイメージしかありません。昨年、お孫さんも司法試験に合格されて親子3代で看板を掲げてお仕事をすることを希望に治療に専念なさっていたようですが、残念なことに10/30に息を引き取られました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。  
 11月6日に八田ガバナーのご意向に沿って、父母ヶ浜の海岸清掃に行きまして。思った以上プラスチックゴミの多いことに驚きました。ご参加いただきました会員の方には朝早くからありがとうございました。

## 鈴木幹事報告

- ・ ガバナー事務局よりライン公式アカウントの案内がきております。
- ・ 第5回高松国際ピアノコンクールのご案内

## 委員会報告

- ・ 親睦委員より  
 佐野名誉会員の葬儀に際してはご協力ありがとうございました。
- ・ 社会奉仕委員長より  
 11/6父母ヶ浜の清掃のご案内。
- ・ 野球部より  
 11/25前夜祭、11/26牟礼・丸亀市民球場での球場、11/27丸亀市民球場でのご協力をお願い。
- ・ 松下会員より  
 11/4をもって退会することとなりました。

出席報告		出席委員長：大西一正	
会員数 /	46名	出席規準数 /	44名
出席者数 /	26名	欠席者数 /	18名
出席率 /	59.01%	ビジター /	0名
最終出席率 /	10月21日	44.73% →	70.45%

11月11日 今日は何の日	今日生まれの有名人		
折り紙の日/日本初の私鉄設立/サッカーの日	1952年 吉幾三	1908年 沢村貞子	
1918年 第1次世界大戦終結	1937年 養老孟司	1849年 乃木希助	
1937年 サンフランシスコ金門橋竣工	1909年 小森和子	1821年 ドストエフスキー	
誕生花	夕霧草、花言葉は“はかない恋”		
誕生石	翡翠(jade)、宝石言葉は“幸運”		

四つのテスト
言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ニコニコBOX	
10年間ありがとうございました。これからがんばります。	松下
まんまるサポート柳岡様、どうもありがとうございます。	泉谷
お誕生日のお祝いありがとうございました。	松下
誕生日プレゼントありがとうございます。	田中
誕生日プレゼントありがとうございます。	鳥養
娘が晩ごはんをいただいています。ありがとうございます。	吉本
娘は決勝で負けましたが、息子はフウインターカップの切符をゲットしました。	低田
早退	2件
<b>合計 9 件</b>	
本日 の 合計	24,000 円
2022-2023 年度 累計	328,000 円

メイクアップ	
10月25日 観音寺東RC 岡田	
10月30日 2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 大島	
11月 1日 高松東RC 江島 近藤 池上 藤田	
11月 1日 ガバナー杯野球大会協議会	
	石川 岡田 住谷 鈴木 生家 低田 川口 島谷 遠藤 松岡 岩本 田中 吉本

facebook
facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。 <a href="http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC">http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC</a>

**IT・広報委員会よりお願い**

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構です。投稿していただきます様、宜しくお願ひ申し上げます。

**ロータリー特別月間（11月）**

**ロータリー財団月間**  
(The Rotary Foundation Month)

RI 理事会と管理委員会は、毎年 11 月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意した。この月間中、クラブは少なくとも 1 回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められている。

**世界インターアクト週間**  
(World Interact Week)

RI 理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11 月 5 日を含む 1 週間（月～日曜日）を「世界インターアクト週間」として順守するように奨励している。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためである

RI 会長からのメッセージ（11月）	
	<p>2022-23年度国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ</p> <p>「イマジン ロータリー」と言われても、何やら大変な、難しいことのように思えるかもしれません。しかし核となるのはとても些細な、個人的なものであります。ロータリー会員は奉仕行為を喧伝するものではないと思われていたのは、そう昔のことではありません。その考えはよく分かります。謙虚さは素晴らしい特性ですから、私たちはほかの面では謙虚さを育みつづけるべきです。</p> <p>しかし、ロータリーのストーリーを発信しないというのは損です。それに、ロータリーの活動を共有するのは人びとへの贈り物であり、ロータリーの実績を理解する機会を提供することでもあるのです。</p> <p>ある含蓄深い名言が思いだされます。「あなたの言葉は忘れ去られることでしょう。あなたの行いは忘れ去られることでしょう。しかし、あなたが与えた感動は決して忘れ去られることがないのです」</p> <p>それでは、どうすれば人びとにロータリーの感動を与えられるのでしょうか。一番良い方法は、ロータリーモーメントを共有することです。私たち一人ひとりがロータリーモーメントを体験しているはずで、いつも通りの毎日の中で、何か偉大なことを成しとげようという意志と出会うというあの体験を。</p> <p>それは初めて例会に出席したときだったかもしれません。人によっては、奉仕される人びとの目に浮かぶ喜びに気づくまで何年もかかることもあります。あるいは、他の会員から何か心に響くストーリーを聞いたときのことかもしれません。</p> <p>ニックと私はこの旅を共にしてきましたが、人びとの人生に変化をもたらす皆さんの活動には胸を打たれます。今年度は、この旅を有意義なものにしてくれた光景やストーリーを皆さんと共有していきます。</p> <p>皆さんも自分なりのやり方でそうしていただけたらと思っています。例会やソーシャルメディアで共有するのでもいいですし、知識豊富で野心的な人なら、地元のメディアでイベントを宣伝するのもいいかもしれません。ストーリーをご友人と共有するだけでも、影響は生まれます。</p> <p>ロータリーのメッセージと、より良い世界を目指す夢を世界に広めてくれるアンバサダーが必要なのです。そして、最高のアンバサダーはあなたです。より多くのストーリーを共有し、それも心を込めて共有すればするほど、より多くの団体がパートナーとなり、より多くの人びとが入会し、ロータリー会員でありつづけてくれます。</p> <p>ごく一例を挙げると、今後数カ月以内にこのコラムはロータリー会員の皆さんのコーナーになります。ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョンに関する個人的なストーリーをここで発信してもらおうのです。ロータリーの未来のために多様性・公平さ・インクルージョンが大事だと分かってもらうには、体験談を発信してもらわなければならない。</p> <p>何に取りくむにしても、ロータリーの世間での受けとめられ方が私たちの未来を形作ることになります。皆さんが共有してくれるストーリーがどれほど多くの人にインスピレーションを与えることになるか、今から楽しみです。</p>

次週のプログラム	第 2535 回	11 月 18 日
会員卓話		
担当者	プログラム委員会	例会場 JR ホテルクレメント高松